## 機関投資家様向け会社説明会

2018年12月3日 山口フィナンシャルグループ 代表取締役 吉村 猛



# 目次

【2018年度中間決算について】		【今後の事業戦略について】	
中間決算サマリー(FG連結)	P2	地域との共通価値創造	P14
経常利益増減要因(FG連結)	P3	法人事業部門	P15
中間決算サマリー(銀行単体)	P4	リテール事業部門	P17
貸出金の状況①(貸出金残高)	P5	地域活性化に向けた取組み	P18
貸出金の状況②(利回り・利息)	P6	起業家支援の取組み	P19
貸出金の状況③(住宅ローン・アハ゜ートローン)	P7	地域産品・資源のブランディング	P20
不良債権の状況(グループ内銀行合算)	) P8	新たな事業領域の拡大	P21
役務関連収益の状況	P9	店舗(リアルチャネル)改革	P22
有価証券の状況	P10	テクノロジーの活用	P23
自己資本比率(FG連結·銀行単体)	P11	政策投資株式への対応	P24
配当	P12	以降 参考資料編	
通期業績予想(FG連結·銀行単体)	P13		

# 2018年度中間決算について



### 中間決算サマリー(FG連結)

- ●親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比▲57億円の130億円となった。
- ●与信費用の増加(+31億円)、有価証券関連収益の減少(▲23億円)、役務収益の減少(▲13億円)が要因。

	(億円)	2017年度(中間期)	2018年度(中間期)	前年 同期比	
経常収益		816	828	+11	
コフ	ア業務粗利益	546	528	<b>▲</b> 17	
	資金利益	460	458	<b>1</b>	
	うち預貸金利益	348	354	+5	
	役務取引等利益	91	78	<b>1</b> 3	
彩	怪費(△)(臨時処理分除く)	344	361	+16	
コア業務純益		201	167	▲ 33	
経常利益		272	191	▲ 80	
親会社株主に帰属する当期純利益		187	130	<b>▲</b> 57	
<u> </u>	∮信関係費用(△)	<b>1</b> 0	21	+31	
糸	怪費(△)(臨時処理分含む)	353	362	+9	
<b>≠</b>	<b>再価証券関連収益</b>	177	153	<b>▲</b> 23	

#### 決算概要

#### 增収減益

- ・経常収益は国債等債券売却益や貸出金 利息の増加等を主因として、前年同期比
- +11億円の828億円。
- ・経常利益は与信費用の増加、有価証券 関連収益の減少等を主因として、前年比 ▲80億円の191億円。
- ·親会社株主に帰属する当期純利益は 130億円(前年比▲57億円)。

#### 連単差

銀行3行合算当期純利益 156億円 FG単体 ▲31億円

銀行外グループ会社 のれん償却費等 +6億円 ▲1億円

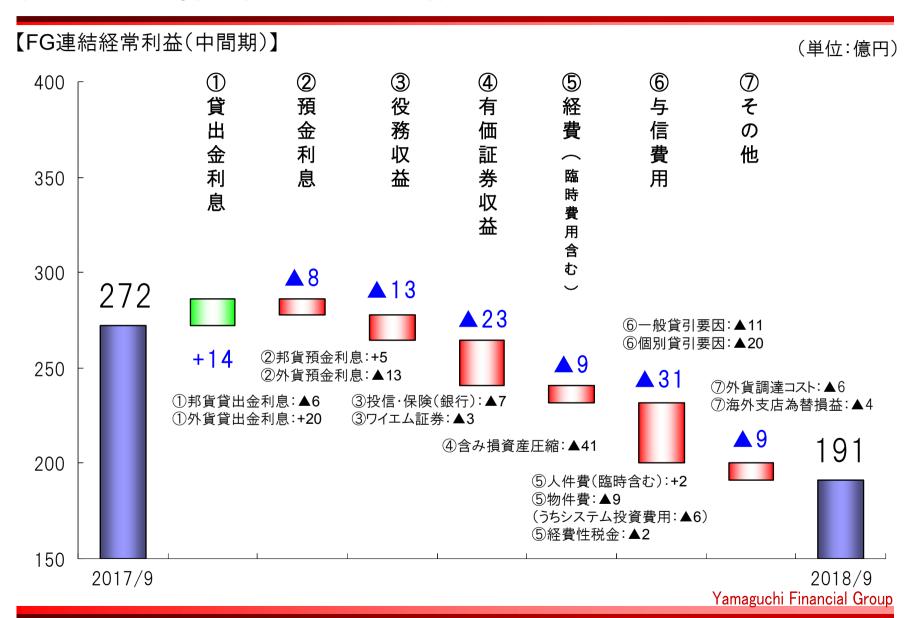
YMFG連結当期純利益

130億円

※単位未満切捨て表示

Yamaguchi Financial Group

### 経常利益增減要因(FG連結)



## 中間決算サマリー(銀行単体)

### ●グループ内銀行(単体)は、いずれも減益。与信費用が増加したほか、役務収益(預り資産関連収益)が苦戦。

	(億円)	3行合算	前年 同期比	山口 銀行	前年同期比	もみじ 銀行	前年同期比	北九州銀行	前年同期比
経常収益		734	+14	452	+30	209	<b>▲</b> 14	71	<b>▲</b> 1
コア業務粗利益		476	<b>1</b> 6	264	+0	154	<b>▲</b> 17	57	<b>A</b> 0
	資金利益	463	+0	265	+12	143	<b>▲</b> 12	55	+1
	うち預貸金利益	356	+6	190	+5	111	<b>1</b>	54	+2
	役務取引等利益	48	<b>1</b> 3	33	<b>A</b> 4	12	<b>▲</b> 7	1	<b>1</b>
糸	<b>荃費(△)(臨時処理分除&lt;)</b>	290	+3	143	+4	108	+0	38	<b>1</b>
7	ア業務純益	186	<b>A</b> 20	121	<b>A</b> 3	46	<b>▲</b> 17	18	+1
経	常利益	210	<b>▲</b> 63	142	<b>▲</b> 45	46	<b>▲</b> 17	21	<b>▲</b> 1
親会	会社株主に帰属する当期純利益	156	<b>4</b> 4	105	▲ 32	35	▲ 11	15	<b>▲</b> 0
Ė	∮信関係費用(△)	18	+28	17	+18	2	+7	<b>▲</b> 1	+2
糸	<b>荃費(△)(臨時処理分含む)</b>	291	<b>4</b>	143	<b>A</b> 2	108	<b>1</b>	39	<b>▲</b> 1
1	<b>頁価証券関連収益</b>	150	<b>▲</b> 23	108	<b>▲</b> 22	39	<b>1</b>	2	+0

<sup>※</sup>単位未満切捨て表示

### 貸出金の状況(1)(貸出金残高)

●3行合算の貸出金残高は前年比3,600億円超増加(+5.2%)。

10.749

21.668

37,087

■もみじ銀行

2017年9月

●大企業向け貸出が大幅に増加したほか、中堅・中小企業向け、個人ローンも着実に増加。

#### 【貸出金末残(銀行別)】

65.991

10.070

20.677

35.242

□山□銀行

2016年9月

80.000

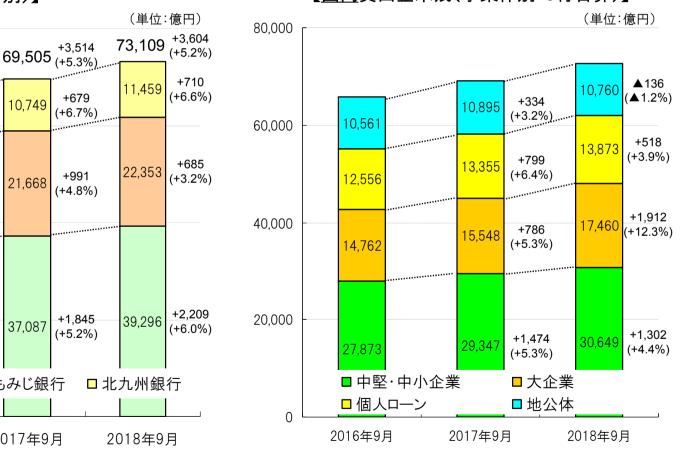
60.000

40.000

20.000

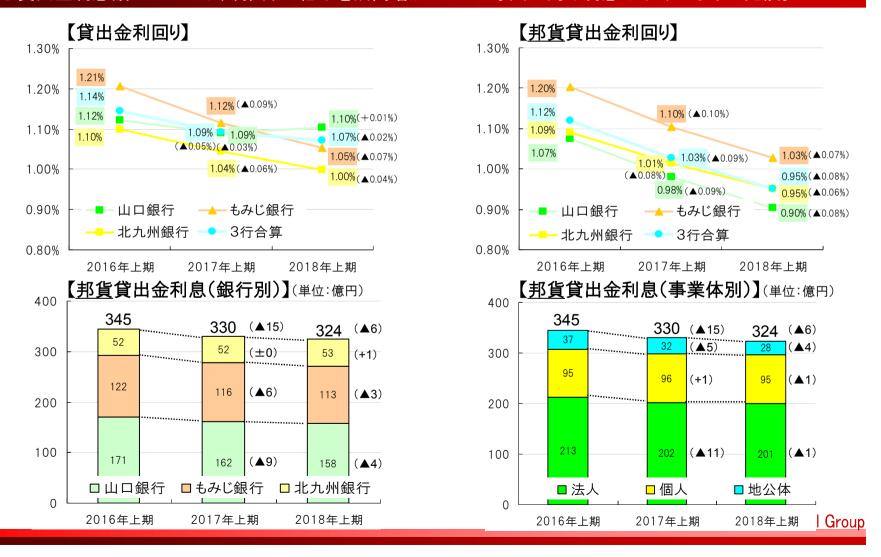
0

### 【国内貸出金末残(事業体別:3行合算)】



### 貸出金の状況②(利回り・利息)

- ●邦貨貸出金利回りは、依然として低下しているものの、昨年度と比較して低下幅は鈍化。
- ●貸出金利息額ベースでは、利回りの低下を残高増加でカバー。法人向け利息は下げ止まりの兆候。



### 貸出金の状況③(住宅ローン・アパートローン)

- ●住宅ローンは着実に増加している一方、アパートローンは漸減。
- ●国内貸出金に占めるアパートローンの割合は、3.6%と低位に留まる。

#### 【住宅ローン残高(末残)】 【アパートローン残高(末残)】(賃貸業向け個人貸出含む) )内は、国内貸出金残高に占める住宅ローンの割合 (単位:億円) )内は、国内貸出金残高に占めるアパートローンの割合 (単位:億円) 3.500 14000 12,565 12.018 (17.3%)(17.4%)11,222 12.000 3,000 2.672 2.642 1,924 2.584 (17.1%)1.804 (4.1%)1,663 (3.8%)1,541 (3.6%) 1,428 2.500 10.000 754 748 738 749 747 4,932 4.919 2.000 8.000 4.861 4,838 4.632 808 780 791 6.000 1.500 762 4.000 1.000 5,632 5,709 5,344 5,494 5,162 1,110 1.110 1,113 1,098 1,075 500 2.000 □山□銀行 ■もみじ銀行 □北九州銀行 □山口銀行 ■もみじ銀行 □北九州銀行 2016/9 2017/3 2017/9 2018/3 2018/9 2016/9 2017/3 2017/9 2018/3 2018/9

※賃貸用マンション(区分所有)への融資残高:100億円(2018/9)

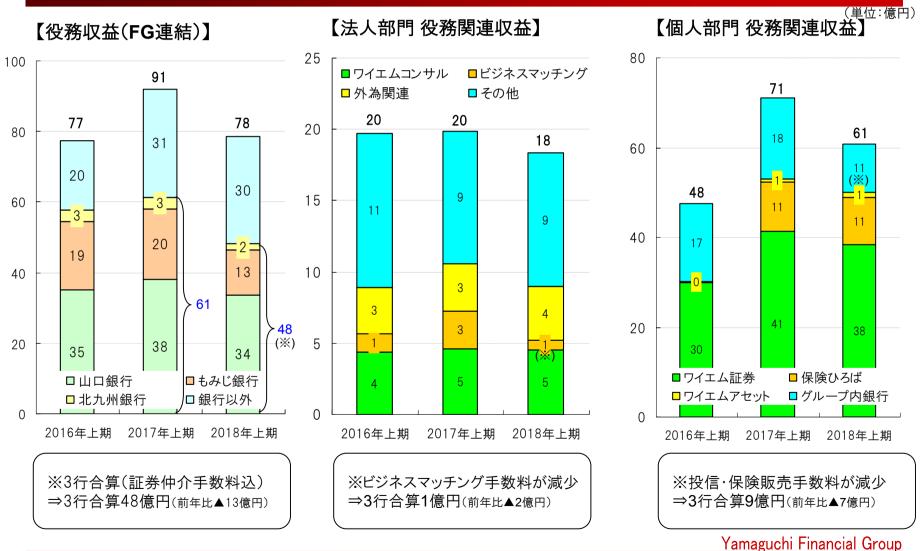
### 不良債権の状況(グループ内銀行合算)

●金融再生法開示債権残高は年次減少、2018年9月期の同比率は1.22%と最低水準を更新。



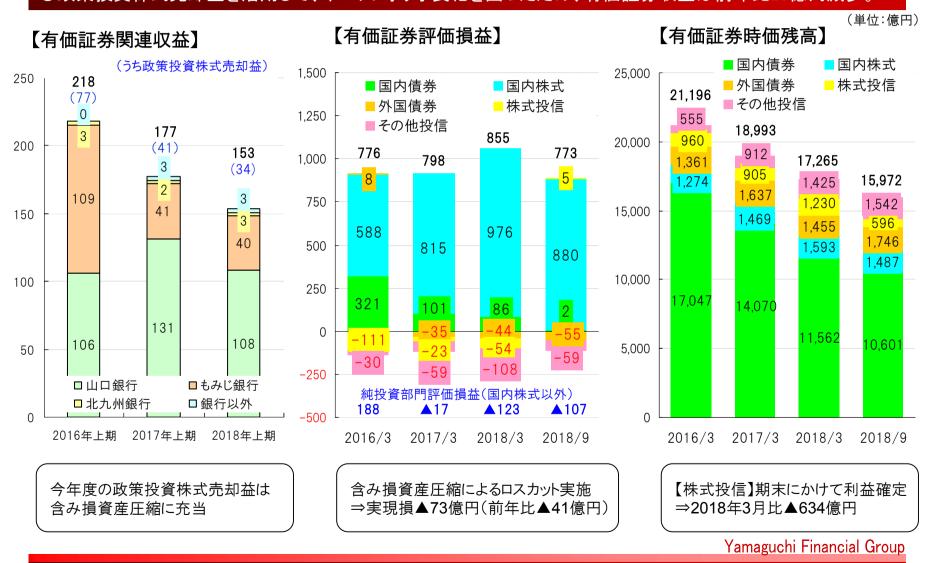
### 役務関連収益の状況

### ●投信・保険・証券手数料が減少したことから、FG連結役務収益は前期比▲13億円の78億円。



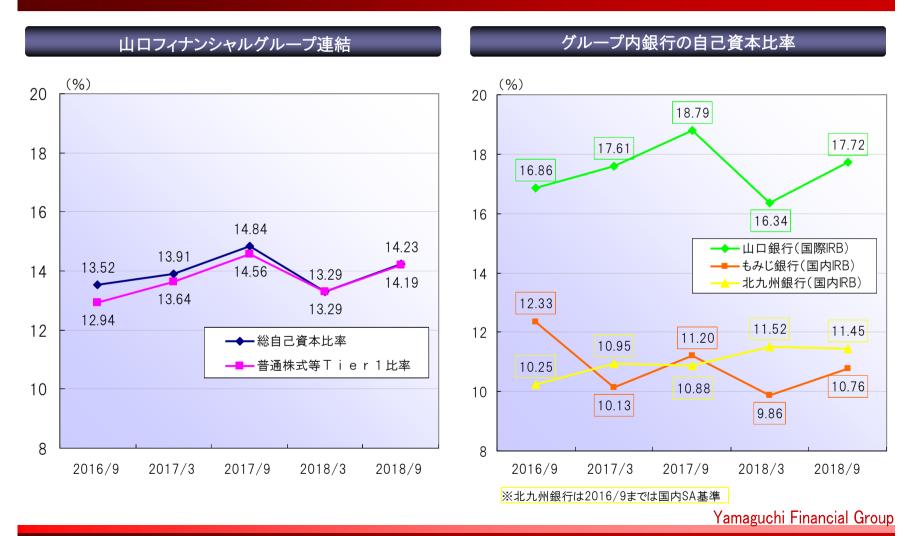
### 有価証券の状況

●政策投資株式売却益を活用して、ポートフォリオ良化を図ったため、有価証券収益は前年比23億円減少。



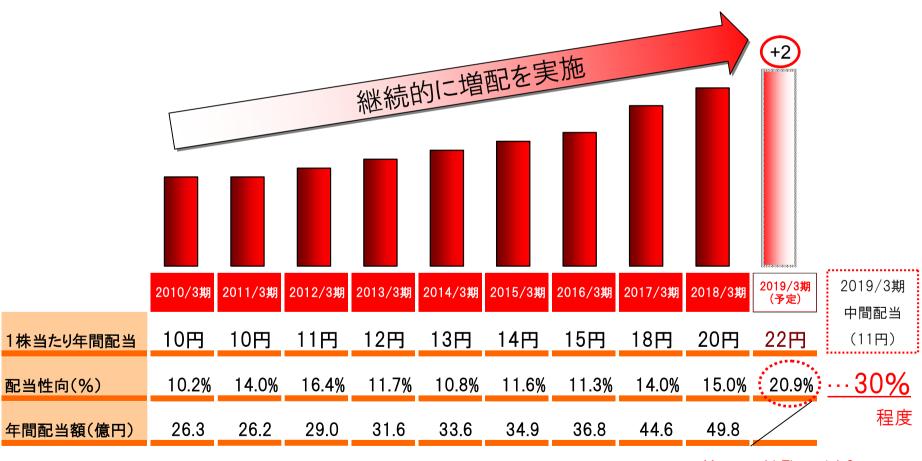
### 自己資本比率(FG連結・銀行単体)

- ●山口FGの連結総自己資本比率、2018年9月末 14.23%(2018/3比+0.94%)。
- ●山口銀行・もみじ銀行が保有する投資信託が減少したことから、リスク・アセットが減少。



### 配当

- ●FG設立以来、継続的に増配を実施し、2019年3月期は2円増配を予定する(8期連続増配)。
- ●今後は、配当性向30%程度まで引き上げることを目指す。



### 通期業績予想(FG連結・銀行単体)

### ●通期決算については、期初の計画とおり、経常利益390億円、当期純利益260億円を見込む。

			<u> </u>			もみじ		北九州 ————		
	(億円)	FG連結	前年 同期比	期初 計画比	銀行	前年 同期比	銀行	前年 同期比	銀行	前年 同期比
経	常収益	1,560	<b>▲</b> 52	0	780	<b>▲</b> 45	420	<b>▲</b> 26	140	<b>A</b> 8
	ア業務粗利益	1,030	<b>▲</b> 60	0	516	<b>A</b> 3	292	<b>4</b> 8	116	<b>1</b>
	資金利益	880	▲ 27	+20	506	+12	264	<b>4</b> 46	110	+2
	うち預貸金利益	708	+13	+11	378	+11	222	<b>A</b> 3	108	+3
	役務取引等利益	180	<b>4</b>	<b>A</b> 20	76	+0	30	<b>A</b> 5	5	<b>A</b> 2
Ť		715	+9	0	284	+1	211	+0	78	<b>A</b> 3
⊐	ア業務純益	315	<b>▲</b> 70	0	232	<b>A</b> 5	81	<b>4</b> 8	38	+2
経	常利益	390	▲ 88	0	265	<b>▲</b> 62	105	<b>▲</b> 15	40	<b>▲</b> 7
親	会社株主に帰属する当期純利益	260	<b>▲</b> 69	0	195	<b>▲</b> 45	80	<b>▲</b> 11	30	<b>4</b>
-	与信関係費用(△)	46	+35	+11	41	+34	5	▲ 3	0	+4
i		718	<b>▲</b> 7	0	284	<b>▲</b> 11	212	<b>A</b> 4	79	<b>▲</b> 3
有価証券関連収益		280	▲ 37	+20	194	<b>A</b> 29	74	<b>A</b> 7	5	<b>A</b> 3
	貸出金平残	72,514	+3,452	+421	38,861	+1,950	22,274	+792	11,379	+710
	貸出金利回り(%)	1.07%	▲0.01%	+0.02%	1.10%	+0.02%	1.05%	▲0.06%	1.00%	▲0.04%

Yamaguchi Financial Group